

# 商品についているマークに注目!!

環境に配慮した商品を選ぶとき、ひとつのめやすになるのが「環境ラベル」です。第三者が審査をしてマークをつけることを認定するものと、メーカーなどが独自に作成したものなどに大きく分けることができます。ここでは最近よくみかけるマークについて紹介します。

## ★エコマーク

(財)日本環境協会が商品の種類ごとの基準に基づき商品を認定。



**連絡先** (財)日本環境協会エコマーク事務局  
TEL: 03-3508-2653

## ★グリーンマーク

トイレットペーパー、ノート、コピー用紙など古紙を再生利用した製品につけられている。



グリーンマーク

**連絡先** (財)古紙再生促進センターグリーンマーク実行委員会事務局 TEL: 03-3541-9425

## ★再生紙使用マーク

再生紙の印刷物に表示できるマーク。Rの横の数字が古紙配合率を示す。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

**連絡先** ごみ減量化推進国民会議 TEL: 03-5804-6281

## ★国際エネルギースターマーク

スイッチを入れた状態における待機時消費電力を削減するための一定の基準を設定。その基準を満たした省エネ型OA機器であることを示す。



**連絡先** (財)省エネルギーセンター TEL: 03-5543-3330

## ★非木材紙マーク

地球環境と資源問題に対処するために非木材繊維(ケナフなど)を利用した紙製品などにつけられている。



**連絡先** 非木材紙普及協会 TEL: 03-5643-3953

## ★TREE FREE マーク

木材以外の原料を1割以上使用している紙・紙製品を認定。緑化のための植樹基金がついている。



**連絡先** (財)日本環境財団 TEL: 03-5521-1770

## ★大豆油インキ使用マーク

アメリカ大豆協会の規定をクリアしたインキを使用した印刷物。



**連絡先** アメリカ大豆協会日本事務所  
TEL: 03-5563-1414

## ★有機JASマーク

JASの有機農産物基準に基づいたマーク。第三者機関の認定による。



**連絡先** (社)日本農林規格協会 TEL: 03-3249-7120